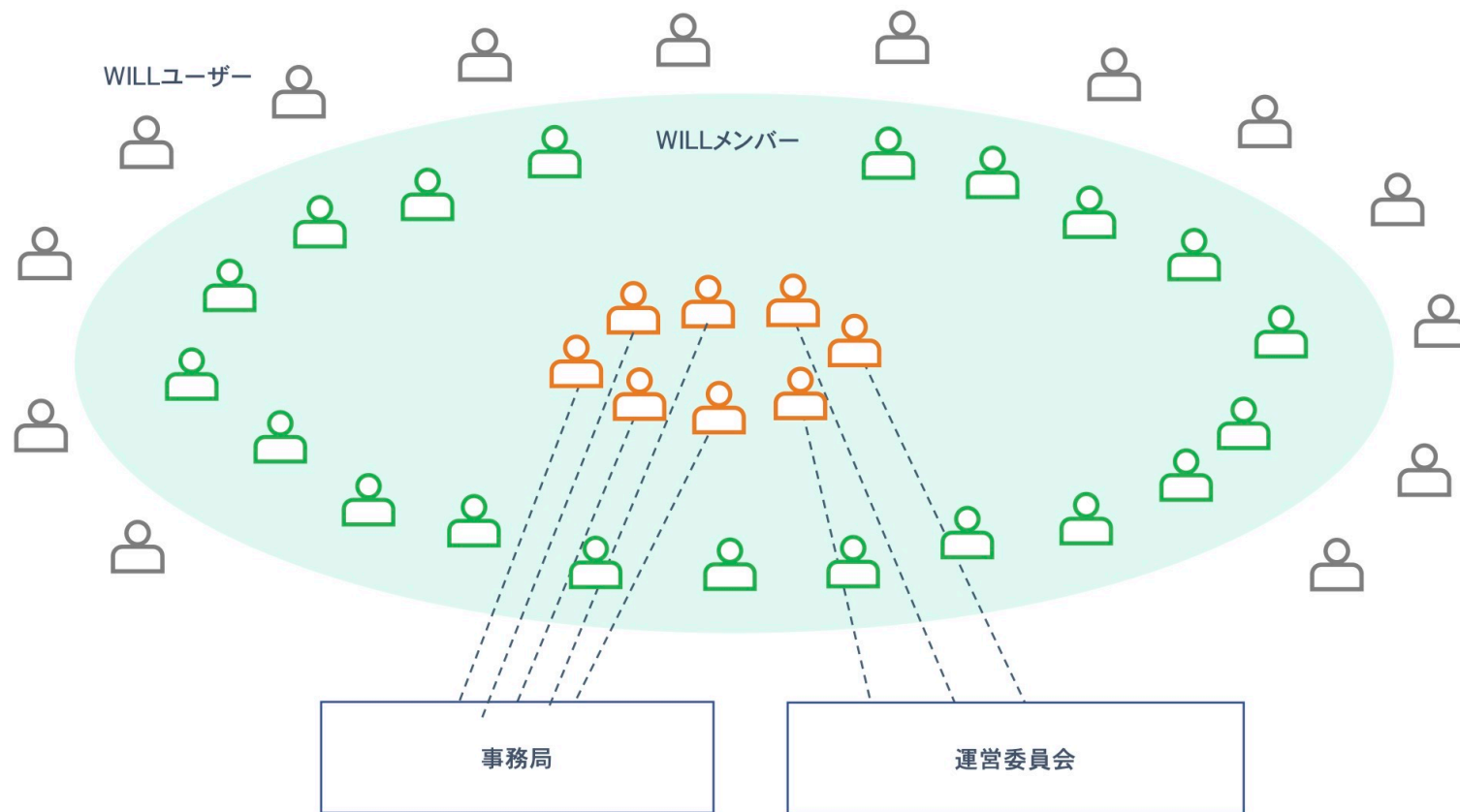


# ESDプラットフォームWILL ルーム体制について






# 旧体制の課題



- 新メンバーが動きづらい
- 中核のメンバーと周辺的なメンバーの関わりの差が大きい

# 新体制の提案



-  これまでプロジェクトベースで動いていた活動を「ルーム」として、WILLメンバーの関わりを活性化する
-  原則、WILLメンバーはいずれかのルームを選ぶ
-  **ルームはオープンな場**として運営される  
→各ルームから事務局メンバーが選出され、  
ルーム間の情報が常に行き交う体制をつくる



**「ルーム」って  
なにをすることで？**

**01**

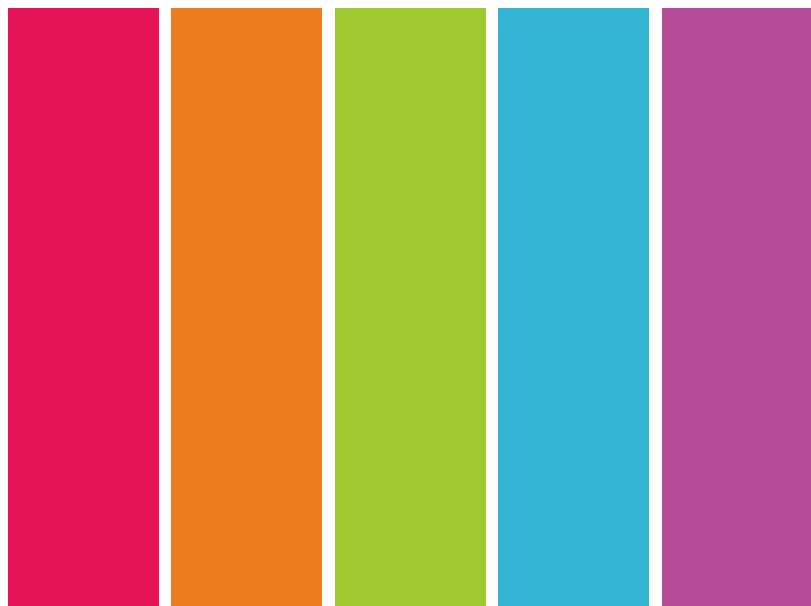
**プロジェクトを推進する**

**02**

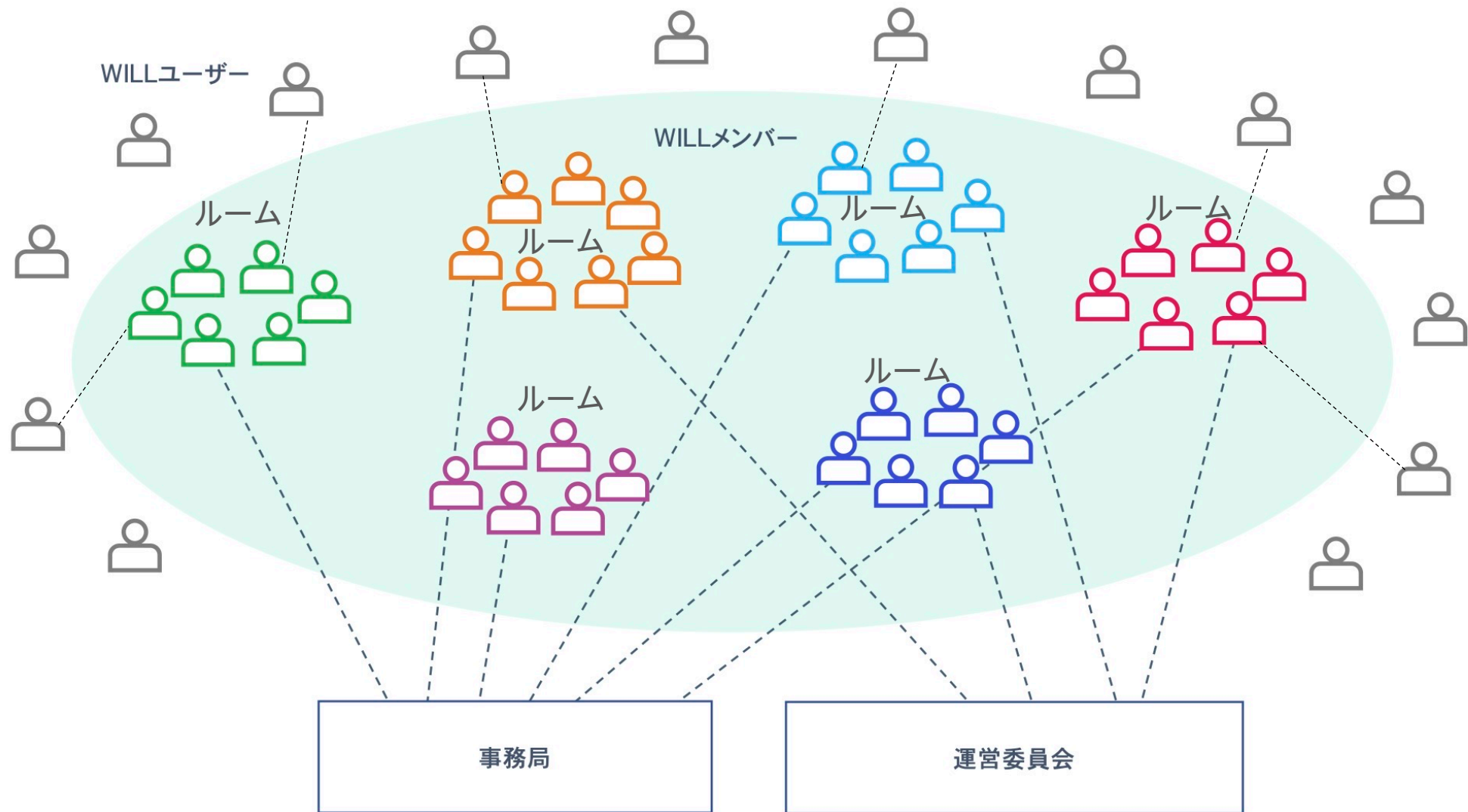
**小さなコミュニティとしての  
の所属意識が生まれる  
(居場所)**

**03**




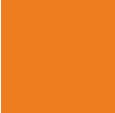
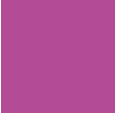
**他のプロジェクトやルーム  
への移動を促す**



# ルーム体制のイメージ



# 5つのルームから選択できます！

-  ワークキャンプルーム
-  災害復興支援ルーム
-  農村レジリエンスルーム
-  居場所づくりルーム
-  グローカルツアールーム

プロジェクト・プログラムは、各ルームで運営されるものと複数のルームから運営されるものがあります



# ワークキャンプルーム

## ▶ 合宿型のボランティア活動の企画・実践

- ▶ 身体性を伴う（労働（ワーク）＋宿泊（キャンプ））
- ▶ 総合的な（ワーク、リフレクション、交流、スタディツアー）
- ▶ 矛盾を孕んだ（頭で感じる体で考える、課題を楽しむ、ごちゃませ）

## ▶ ワークキャンプルームのねらい

- ▶ それぞれのメンバーの「当事者性」が変容していく
- ▶ ワークキャンプを入り口として他のルームへの移動を生み出す
- ▶ W I L L というプラットフォームが活性化していく



# 災害復興支援ルーム

## ▶ 災害復興支援ルームの主な活動

- ・ 東日本大震災の被災地・岩手県大船渡市赤崎町への訪問、復興マーケット、復興まちづくりワークショップなどのお手伝い
- ・ 神戸を中心とする震災関係のネットワークへの参加  
あすパ・ユース震災語り部隊  
多大学プラットフォームなど





## 農村レジリエンスルーム

### ▶ 農村レジリエンスルームとは

- ・ 農村に秘められたレジリエンスを探っていくルーム
- ・ 緩やかな柔軟性をもって課題に対応していく力のこと

### ▶ ねらい

「農」の生活に触れ、持続可能なライフスタイルのあり方を捉え直す

### ▶ 主な活動

- ・ ミチのムコウ プロジェクトとの活動  
田植え、生き物観察会、稲刈り、黒枝豆収穫など
- ・ 古民家再生プロジェクト
- ・ 振り返りやルームについてなどの話し合い  
二十四節気の茶会、寄り合い茶会



# 居場所づくりルーム

## ▶ 居場所づくりルーム開始当初の目的

①地域の居場所づくり活動への参加を促進し、②居場所づくりについて学ぶ

## ▶ 主な活動

○ルーム定例会

○神戸周辺の居場所づくり事業へのボランティア参加

・ よる・あーち

多様なニーズのある子どもや青年を中心に、新しいコミュニティづくりを行う

・ 障がいのある青年の生涯学習支援会 女子会+

家以外での遊び場づくりや地域の障がいのある方とその家族のやりたいことをかなえる

・ お茶の間ぷちだがしやさん

地域の全ての人びとがふらっと立ち寄れる「お茶の間」的な安心できる居場所をつくる

・ 外国にルーツを持つ子どもの学習支援教室 はいず

外国にルーツをもつ子どもの学習支援



## グローバルツアーールーム

### ▶ ルーム概要・ねらい

- ・ グローバル社会が抱える問題が濃縮されて顕在化している地域、あるいは私たちと異なる生活様式を有する地域を訪れて、「そこで生活する人びと・くらし・コミュニティ・固有の課題／価値観」に触れることを通じ、持続可能な開発および社会づくりの推進に寄与するグローバルツアーを企画・実施する
- ・ ワークキャンプ型とは異なる ESD としての学びの型を探る

### ▶ グローバルツアーールームの問い

- ・ WILLのプログラムの中にツアー型のプログラムが入ることで、学習者の当事者性の変容がより活性化するのではないか
- ・ 既存のワークキャンプ型のプログラムとの間で、どのような相互作用が生じるのか



# ルームに関するQ&A①



ルームの移動/  
追加も可能です

**Q.** ルームへの参加はひとつまで？

**A.** まずは、1つのルームを選んでください。  
選んでいないルームの活動やMTGにも参加できます。

**Q.** 選んだルームと選ばなかったルームで関わり方の違いは？

**A.** ルーム内の人を中心となってそのルームのプロジェクトを推進します。まずは何を頑張りたいか・やりたいかを明確にするためのWILLへの「入り口」というイメージです。



## ルームに関するQ&A②



**Q.** ルーム入ったらどのように過ごすの？

**A.** まずはルームごとに開かれるルームミーティングに参加することになります。(ルームメンバー以外が参加できるものもあります)  
その中で企画・プログラムのスタッフとしての役割を担って  
いくこともあります。

**Q.** ルームに入って、がっつり企画・運営できるか心配…。

**A.** ルームの中でも参加度合いはそれぞれ異なり、  
企画の立ち上げ・運営スタッフとして動く人もいれば、  
アイデアを出す人、ルームを応援する人もいます。  
ライフスタイルに合わせて関わり方を探していきましょう！



# お問い合わせ



ルームに関して、不明な点があれば、  
お気軽にWILL事務局までご相談ください。



[esd.platform.will@gmail.com](mailto:esd.platform.will@gmail.com)

